

## **SCSI アレイコントローラカードPG-143B ご使用前に** **(内蔵ハードディスクユニットPG-HDH85A / PG-HDH85B を接続する際の注意事項)**

本書は、SCSI アレイコントローラカード(PG-143B)と内蔵ハードディスクユニット (PG-HDH85A / PG-HDH85B) を接続する際の注意事項を記載しております。本構成にてご使用になる前に必ずお読みください。

2001 年 5 月 富士通株式会社

### フロッピーディスクについて

本製品に添付されている以下のフロッピーディスクは、内蔵ハードディスクユニット (PG-HDH85A / PG-HDH85B) を SCSI アレイコントローラカード(PG-143B)に接続して、アレイ構築 (RAID 構成の作成) 等を行う際に必要となります。本フロッピーディスクをご使用の際は、書込み保護 (ライトプロテクト) されていることをご確認してください。

表 1

フロッピー名称	フロッピー枚数
PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese)	1 枚
PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (English)	1 枚

\* 内蔵ハードディスクユニット PG-HDH85A / PG-HDH85B は 上記フロッピーディスクの V10.0L10 以降が必要となります。複数のバージョン・レベルをお持ちの場合、新しいバージョン・レベルを使用してください。

### アレイ構築 (RAID 構成の作成) 時の注意事項

EzAssist(BIOS Utility)を使用する場合

『SCSI アレイコントローラカードPG-143B 取扱説明書』に従ってください。

\* 『PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk』は新しいバージョン・レベルを使用してください。

GAM(Global Array Manager)を使用する場合

#### (1) GAM がインストールされていない場合

『SCSI アレイコントローラカードPG-143B 取扱説明書』に従って、GAM をインストールしてください。

\* 『PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk』は最新のバージョン・レベルを使用してください。

#### (2) GAM が既にインストールされている場合

GAM クライアントを起動し、GAM のバージョンを Help メニューから確認してください。確認したら GAM クライアントは終了してください。

フロッピーディスクドライブに PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese) を挿入し、「スタート」ボタンから「ファイル名を指定して実行」を選択し、下記の手順に従ってください。

Version 2.xx の場合：

名前」に「A:¥CONFIGNT.BAT」と入力し、「OK」をクリックします。

Version 3.xx の場合：

「名前」に“A:¥CONFIG2K.BAT”と入力し、「OK」をクリックします。  
コマンドプロンプトが表示されたら[ENTER]キーを押します。GAM の設定ファイルのコピーと変更が開始されます。

「Changing configuration file completed successfully.」と表示されたら、[ENTER]キーを押します。

システムの再起動を行ってください。

### ServerWizard を使用して OS をインストールする場合

ServerWizard V2.0L22 (H200 用)および V2.0L24(N400 用)を使用して、アレイ構築および OS のインストールを行う場合には下記の手順に従ってください。

上記以外のバージョン・レベルの場合には、従来手順でアレイ構築および OS のインストールが可能です。

既に運用中のシステムについては、ServerWizard で OS を再インストールする必要はありません。

ハードディスクユニット PG-HDH85A / PG-HDH85B を接続しない場合は、従来手順でアレイ構築および OS のインストールが可能です。

#### (1) 新規インストールを行う場合

セットアップを行うサーバに、ServerWizard CD-ROM をセットして起動します。

「セットアップ」メニューから「新規」を選択します。

機種名の選択の際に、Enter キーを押して「FD から機種情報ファイルを読み込む」を選択します。

「ルートディレクトリに機種情報ファイルの入ったフロッピーディスクを挿入してください」とメッセージが表示されます。

「PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese)」をフロッピードライブに挿入し、Enter キーを押します。フロッピーの情報が読み込まれます。

再び、Enter キーを押すと、機種情報のリストが表示されます。

使用する機種情報を選択します。

[PRIMERGY H200 でセットアップを行う場合]

“PRIMERGY H200 V2.0 L22A”を選択します。

[PRIMERGY N400 でセットアップを行う場合]

“PRIMERGY N400 V2.0 L24A”を選択します。

以降、マニュアルに従って通常の操作で設計を行います。

設計が終了したら、ServerWizard に添付の「サーバ情報ファイル登録用ディスク」をセットし、設計内容を保存します。「PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese)」に、そのまま設計内容を保存しないよう注意してください。

マニュアルに従って通常の操作でサーバのセットアップを行います。セットアップの途中で「修正モジュールを適用します。」

”HDD Sizing File(MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk”

を挿入して、「OK」を選択してください。」

と表示されますので、「PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese)」をフロッピードライブに挿入し、Enter キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

「サーバ情報ファイルが登録されているフロッピーディスクを挿入して、「OK」を選択してください。」

このとき、で保存した「サーバ情報ファイル登録用ディスク」を再び挿入し、Enter キーを

押します。  
アレイの構築処理が開始されます。  
以降は、セッアップ画面に表示されるメッセージに従ってサーバのセッアップを行います。(数回、 の手順を行います)

## (2) 読み込みインストールを行う場合

別マシンにて DesignMagic を起動し、サーバ設計を選択します。

機種名(M) プルダウンリストの をクリックして、「機種情報ファイルの読み込み」を選択してください。

ファイルを開く画面が表示されます。

PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese) を挿入し、「ファイル名」に "A:¥" と入力します。機種情報ファイルのリストが表示されます。

使用する機種情報ファイルを選択します。

[PRIMERGY H200 のセッアップを行う場合]

"Pg\_h200.mpd" を選択します。

[PRIMERGY N400 のセッアップを行う場合]

"Pg\_n400.mpd" を選択します。

[詳細] ボタンをクリックし、ファイルのバージョン・レベルを確認します。

[PRIMERGY H200 のセッアップを行う場合]

"V2.0 L22A" と表示されることを確認します。

[PRIMERGY N400 のセッアップを行う場合]

"V2.0 L24A" と表示されることを確認します。

以降、マニュアルに従って通常の操作で設計を行ってください。

設計が終了したら、「サーバ情報ファイル登録用ディスク」をセッし、設計内容を保存します。このとき、「PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese)」に、そのまま設計内容を保存しないよう注意してください。

セッアップを行うサーバに、ServerWizard CD-ROM をセッして起動します。

セッアップメニューから 読み込み を選択して、 で保存した 「サーバ情報ファイル登録用ディスク」の内容を読み込みます。

マニュアルに従って通常の操作でサーバのセッアップを行います。セッアップの途中で 修正モジュールを適用します。

" HDD Sizing File(MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk"

を挿入して、「OK」を選択してください。」

と表示されますので、「PG-143B HDD Sizing File (MYLEXDRV.SIZ) Setting Disk (Japanese)」をフロッピードライブに挿入し、Enter キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

「サーバ情報ファイルが登録されているフロッピーディスクを挿入して、「OK」を選択してください。」

このとき、 で保存した 「サーバ情報ファイル登録用ディスク」を再び挿入し、Enter キーを押します。

アレイの構築処理が開始されます。

以降は、セッアップ画面に表示されるメッセージに従ってサーバのセッアップを行います。(数回、 の手順を行います)

Windows NT 及び、Windows 2000 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
---